

この報告書は、2020年度(2020年4月1日～2021年3月31日)について記入してください。
※右端に赤い▲があるセルにポインタを合わせると、詳しい説明が表示されますので参照ください。

・水色枠内に、活動実績の集計数値等を記入して下さい。
評価点数が自動計算されます。

講座名	〇〇講座	分野名	〇〇〇分野
役職	准教授	氏名	〇〇 〇〇
国内外への留学または長期休暇等による不在期間		年 月～	年 月 月

V				
診療	2	3	4	5
	47.0	22.0	16.0	9.0

I							II							III							IV										
教育	1(1)	1(2)	1(3)	2	3	4(1)	4(2)	5	6	7	研究	1	2	3	4	5	6	7	国際社会	1	2	3	4	5	6	7	組織運営	1	2	3	4
	118.8	57.6	0.0	14.0	2.0	5.0	9.2	25.0	5.3	0.7		47.1	0.0	0.0	24.1	10.0	8.0	5.0		47.5	1.0	9.0	5.0	8.5	14.0	10.0		41.0	7.0	9.0	25.0

I 教育の領域

1 学部教育 実績

1) 学部教育： 講義・実習・PBL実績 (臨床実習は次項2)に記載、大学院授業は下記4-1)に記載する)

区分	授業科目名	対象学科等・学年	受講学生数	コマ数	時間数	学生による授業評価点
教養教育(教養教育科目)	〇〇〇〇〇〇の科学	全学(本庄)		2	4	3.4
	〇〇〇〇〇〇学	全学(鍋島)		2	4	3.8
講義	細胞生物学 I	医1年		8	16	3.9
	PBLユニット1講義	医3年		1	1.3	4.1
	〇〇〇〇〇学	農学部(本庄)2年		15	30	
実習	人体機能概説Ⅲ実習	医学科3年		36	72	4.3
PBLチューター	人体科学入門 チューター	医学科2年		15	30	3.9
合 計				79	157	

1-1) 学部教育の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 講義・実習・PBLの担当授業時間数 合計 × 0.33点	時間数計	157	0.33	51.9
2) 上記の評点に以下の項目点を加算する				
・本庄開講の教養教育科目担当時間数 × 0.33点	時間数	4	0.33	1.32
・鍋島開講の教養教育科目担当時間数 × 0.1点	時間数	4	0.1	0.4
・本庄学内非常勤担当時間数 × 0.1点	時間数	0	0.1	0
・学生による授業評価				
満足度評価4以上の科目数 × 2点	科目数	2	2	4
満足度評価3未満の科目数 × -2点	科目数	0	-2	0
1-1) の実績評点		合 計		57.6

2) 臨床実習指導 実績 (臨床実習指導で各自が果たした役割, 指導内容などを自由記載)

指導内容等	週当り実質指導時間数	延べ指導週数	総時間数(年間)
○○○○○○○○○○○○○○○○の指導 (自由記載により自己アピールする)	6	20	120
			0
			0
			0
			0
			0
			0
			0
計			120

1-2) 臨床実習指導の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 総時間数(年間) × 0.2点	延べ総時間数	120	0.2	24
1-2) の実績評点	合計			24.0

3) 医学科基礎系・臨床系選択科目 (研究室配属含む), 看護学科看護セミナー 指導実績

コース・セミナー名 (指導内容等)	学生数	1日当り実質指導時間数	実質総指導日数	実質指導総時間(年間)
○○○○コース (実験・調査指・データ解析指導など)	/	2	20	40
医療看護セミナー (セミナーのテーマなど)	/	2	15	30
	/			0
	/			0
合計				70

実績 係数 評価点数

1) 実質指導総時間数 × 0.2点 (臨床実習の配点に準じる)	総時間数	70	0.2	14
1-3) の実績評点	合計			14.0

2 教育改善の取り組み (講義, 実習, PBL, フォー等における授業・指導方法の工夫)

自由記載により具体的に説明し、自己アピールする。 ・授業評価に基づいてどのような改善を行ったか (具体例)。 ・授業・指導方法, 配布プリントの作成等で, どのような具体的な工夫・改善を行ったか。それにより, どのような効果があったか。 ・実習では, - - - - - ・PBLでは, - - - - -

2 教育改善の取り組みの評価基準

実績 係数 評価点数

1) 取組が無い, 或いは取組が具体的でない場合 - 2点	該当1を記入	-2	0
2) 具体的な取組実績がある場合 + 2点		1	2
2 の実績評点	合計		2.0

3 教育研修（ファカルティ ディベロップメント）への参加

研修、講習会等の名称	開催日	効果	参加時間数
PBLチューターのためのPBL研修会	○月○日		2
医学・看護学教育ワークショップ	○月○日		8
○年度面接者セミナー	○月○日		1

3 教育研修（ファカルティ ディベロップメント）参加の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 参加総時間数が8時間未満の場合 +2点	該当 1を 記入	0	2	0
2) 参加総時間数が8時間以上の場合 +5点		1	5	5
3 の実績評点		合計		5.0

※ファカルティ ディベロップメントとは教職員の教育力の資質向上のための研修等のことです。2020年度に本学及び医学部等において開催された主なFDを下記に掲載しておりますので参考にしてください。

研修、講習会等の名称	開催日	開催形式
PBLチューターのためのPBL研修会	6月5日～6月19日	e-learning
令和2年度面接者セミナー	10月28日～11月11日	e-learning
第28回看護学教育ワークショップ	9月2日	
医学部特別講演会（新型コロナ対策）	11月20日	対面・リアルタイム配信・オンデマンド視聴

4

1) 大学院、卒業教育 実績

大学院授業 実績

大学院授業科目名	受講人数	コマ数	時間数
○○○○○概論（医修士課程）		4	8
○○○○○特論（看修士課程）		10	20
合 計			28

4 大学院授業実績の評価基準

実績 係数 評価点数

4-1) 授業担当時間数合計×0.33点	時間数合計	28	0.33	9.2
4-1) の実績評点	合計			9.2

2) 研究指導等 実績

大学院指導学生数	実質的な指導の役割（実験・調査等の指導或いは指導補助、論文作成指導、統括的指導など）	学位取得者指導数（人）		学位論文審査実績	
		修士	課程博士	主査回数	副査回数
3		0	1	1	3

4-2) 研究指導等の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 年間指導学生数×5点	学生数	3	5	15.0
2) 上記の評点以下に以下の項目点を加算する				
・学位授与者1人につき+5点	授与者数	1	5	5
・主査1回につき+2点、副査1回につき+1点	主査回数	1	2	2
	副査回数	3	1	3
4-2) の実績評点	合計			25.0

5 学内におけるその他の教育活動（全学あるいは全学部的な参加者を対象とした講演やOSCE評価者など）

活 動 の 名 称（演 題 名）	参加者数	総時間数
講演：第〇回〇〇〇〇セミナー（演題名〇〇〇〇〇〇〇〇）	/	1
講演：〇〇〇〇〇〇〇〇講習会（演題名〇〇〇〇〇〇〇〇）	/	1.5
オスキー評価者担当	/	8
合 計		10.5

5 学内におけるその他の教育活動の評価基準

実績 係数 評価点数

担当時間数合計×0.5点	時間数合計	10.5	0.5	5.25
5 の実績評点	合 計			5.3

6 学生への生活指導等（チューター、クラブ顧問、オフィサー等による指導）

1) チューター（一般・特別チューター）

指導の区分	指導内容における特記事項
一般チューター（1年生）	/
	/
	/
	/

6 学生への生活指導等の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 一般チューターの実績がある場合 0.3点	有は 該当 箇所 に 1を 記入	1	0.3	0.3
2) 特別チューターの実績がある場合 0.4点		0	0.4	0
3) オフィサー等による 学生指導の実績がある場合 0.3点		1	0.3	0.3
4) クラブ等顧問の実績がある場合 0.1点	件数	1	0.1	0.1
6 の実績評点	合 計			0.7

2) クラブ顧問

クラブ名	指導内容における特記事項
〇〇〇〇部顧問	/
	/

3) オフィサーおよび上記以外の学生支援

相談者の種別				相談内容				相談方法				のべ人数													
一般学生	留学生	社会人	障害者	学修相談	生活相談	進路相談	その他	面談 (オフィス アワー：恒 常的に時間 を設定して いるもの)	面談 (オフィス アワーの時 間を設定せ ず、随時対 応のもの)	メール	その他														
10	人	5	人	3	人	5	人	15	人	5	人	3	人	0	人	3	人	10	人	8	人	2	人	23	人

7 上記項目で表せない教育活動の特記事項（必要があれば記入）

II 研究の領域

1 著書, 論文等発表 実績

1) 著書, 論文等発表の実績 (2020年1月1日～2020年12月31日までの実績)

著書		原著(論文・総説・症例報告を含む)				
単著の本のみ(編)	分担執筆・共著(編)	原著の総数(編)	和文原著(編)	英文原著(編)	Impact factorが付いた論文数	Impact factorの総和
※※記入不要です。		※※記入不要です。			※※記入不要です。	
著書, 論文等発数については, 各講座から提出いただいている「佐賀大学医学部研究業績年報」の原稿をもとに, 事務で記入しますので, 記入不要 です。						

2) 平成27年度評価から、「業績詳細一覧」の作成は不要です。
各講座から提出いただいている「佐賀大学医学部研究業績年報」の原稿をもとに, 事務で作成します。

2 学会発表等の実績

1) 学会発表等の実績 (2020年1月1日～2020年12月31日までの実績)

国際的学会		国内全国規模の学会		地方会規模の学会		その他の集会等	
一般発表	シンポジスト招待講演	一般発表	シンポジスト招待講演	一般発表	シンポジスト招待講演	一般発表	シンポジスト招待講演
0	※※記入不要です。	0		0	※※記入不要です。	0	
著書, 論文等発数については, 各講座から提出いただいている「佐賀大学医学部研究業績年報」の原稿をもとに, 事務で記入しますので, 記入不要 です。							

2) 平成27年度評価から、「業績詳細一覧」の作成は不要です。
各講座から提出いただいている「佐賀大学医学部研究業績年報」の原稿をもとに, 事務で作成します。

1 著書, 論文等実績の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 著書(単著の本のみ)・著書数×5点	著書数(単著)	5	0
2) 著書(分担執筆のもの)・著書数×1点	著書数(分担)	1	0
3) 総説, 原著などの論文総数・論文等数×1点	論文等数	1	0
4) インパクトファクター総数 ・・・インパクトファクターをそのまま点数とする	インパクトファクターの総和		0
1 の実績評価	合計		0.0

2 学会発表等の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 国際的学会	一般発表回数×2点	一般回数	※※記入不要です。 ※	2	0
	シンポジスト回数×5点	シンポ回数		5	0
2) 国内全国規模学会	一般発表回数×1点	一般回数	※※記入不要です。 ※	1	0
	シンポジスト回数×2点	シンポ回数		2	0
3) 地方会規模学会	一般発表回数×0.5点	一般回数	※※記入不要です。 ※	0.5	0
	シンポジスト回数×1点	シンポ回数		1	0
4) その他集会	一般発表回数×0.3点	一般回数	※※記入不要です。 ※	0.3	0
	シンポジスト回数×0.5点	シンポ回数		0.5	0
2 の実績評価	合計				0.0

5 科学研究費等補助金の申請・獲得 2020年度実績 (代表者のみ記載)

申請した研究助成等の名称 (種目)	研究課題	1:代表 0:分担 番号を記載	採択 有○、 無× 記載	交付金額 (千円)
学外助成金	科学研究費 (基盤研究C)	○○○○○○○○○に関する研究	×	/
	厚生労働科学研究費	○○○○○○○○○に関する研究	○	/
	○○○財団研究補助金	○○○○○○○○○に関する研究	○	/
				/
学内	中期計画実行経費 医学部 研究者育成事業	○○○○○○○○○に関する研究	○	/
				/
				/

6 特許の取得状況 (2020年度に取得したもの)

出願者名	特許の名称等	出願日、 登録日	出願番号 等
佐賀大学他	○○○○の検出方法	5月10日	/
			/
			/

7 上記項目で表せない研究活動の特記事項 (必要があれば記入)

5 科学研究費等補助金の申請・獲得の評価基準 実績 係数 評価点数

1) 科研費等の学外助成金に代表者として申請実績があるが、採択がない場合・・・1件につき2点	申請 件数	1	2	2
2) 学外助成金に代表者として採択 (継続を含む) の実績がある場合・・・1件につき5点	採択 件数	1	5	5
3) 学内助成金に代表者として中期計画実行経費等に採択された場合・・・1件につき1点	採択 件数	1	1	1
5 の実績評点	合計			8.0

6 特許取得の評価基準

実績 係数 評価点数

特許取得の実績がある場合 1件につき5点	取得件数	1	5	5
6 の実績評点	合計			5.0

Ⅲ 国際交流・社会貢献の領域

1 国際交流に関する実績

1) 外国人研究者・留学生等の受入れ人数 (受入れ指導者が記入)

外国人研究者		留学生		その他, 交換学生等	
長期 (1月以上)	短期 (1月未満)	国費	私費	長期 (1月以上)	短期 (1月未満)
0	1	0	0	0	0

2) 留学生派遣等の斡旋, 調整 実績

具体例を記入

3) 海外渡航の回数

学会等出席		調査研究・共同研究・研修会等		公務による国際交流事業
校費・科研費支弁	委任経理金・私費	校費・科研費支弁	委任経理金・私費	

2 海外共同研究 実績

相手先 国・機関	共同研究の内容
アメリカ・スタンフォード大学	〇〇〇〇に関する研究
アメリカ・インディアナ大学	〇〇〇〇に関する研究
アメリカ・シンシナティ小児病院	〇〇〇〇に関する研究

3 海外技術協力・支援 実績

対象 国・機関	協力・支援事業の内容
〇〇〇〇国〇〇〇〇市	〇〇〇に関する医療技術支援

1 国際交流に関する評価基準

実績 係数 評価点数

1) 1月以上の外国人研究者, 交換学生等の受入・・・件数×2点	件数	0	2	0
2) 1月未満の外国人研究者, 交換学生等の受入・・・件数×1点	件数	1	1	1
3) 留学生の受入・・・件数×3点	件数	0	3	0
4) 留学生の派遣, 斡旋・件数×2点	件数	0	2	0
5) 公務による海外視察・交流又は交流協定締結校視察訪問・・・件数×3点 (その他の海外渡航の実績は評点には加えない)	件数	0	3	0
1 の実績評点	合計			1.0

2 海外共同研究の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 海外共同研究・・・参加件数×3点	件数	3	3	9
2 の実績評点	合計			9.0

3 海外技術協力・支援の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 活動実績・・・参加件数×5点	件数	1	5	5
3 の実績評点	合計			5.0

コメディカル教育 非常勤講師	日時・期間	総時間数	参加者数	主催	活動の名称	満足度評価 点
1)						
2)						
3)						
講演会	日時・期間	総時間数	参加者数	主催	活動の名称	満足度評価 点
1)	7月31日				第2回佐賀大学技術シーズ説明会	
2)	11月20日				〇〇〇〇調査報告会	
3)						
研修会・講習 会	日時・期間	総時間数	参加者数	主催	活動の名称	満足度評価 点
1)						
2)						
3)						
実地・技術指 導	日時・期間	総時間数	参加者数	主催	活動の名称	満足度評価 点
1)						
2)						
3)						

6 国・地方自治体等の各種委員会・審議会委員など

学会の評議委員・理事等は、Ⅱ-3-2) 学会役員の項目に記載すること

各種委員会・審議会委員などの名称	
	1:国, 2:佐賀県, 3:市, 4:他県・地区, 5:医師会, 6:その他, 委嘱した組織区分の番号を記載
厚生労働省医師国家試験試験問題作成委員会 委員	1
佐賀県 〇〇〇審議会委員	2
佐賀市〇〇〇審査委員会委員	3
佐賀医師会 〇〇〇審議会委員	5
日本〇〇〇学会 認定医試験委員	6

7 上記項目で表せない国際交流・社会貢献活動の特記事項（必要があれば記入）

6 学外における各種委員会・審議会委員などの評価基準

	実績	係数	評価点数
1) 委員会等組織の代表者・・・件数×5点	件数	0	5
2) その他の委員・・・・・・件数×2点	件数	5	2
6 の実績評点	合計		10.0

IV 組織運営の領域

1 佐賀大学全学委員会，専門部会等（ワーキンググループを含む）における貢献

委員会（ワーキンググループ）名	該当欄に○を付ける		出席回数
	委員長	委員	
○○○○○○○○○○○○○○○○○検討部会	○		3
○○○○○○○○○○○○○○○○○専門部会ワーキンググループ		○	11
○○○○○○○○○○○○○○○○○ワーキンググループ		○	2

2 医学部，医学科，看護学科，附属病院の委員会，専門部会等（ワーキンググループを含む）における貢献

委員会（ワーキンググループ）等名	該当欄に○を付ける		出席回数
	委員長	委員	
○○○○○○○委員会	○		11
○○○○○○○委員会		○	8
○○○○○○○○○検討部会		○	4
○○○○○○○○○○○○○○○○○ワーキンググループ		○	1
教員選考委員会委員(○学，教授)		○	5

3 1) 教務関係の役職（フェーズ主任，教科主任等）

フェーズ○○チェアパーソン
○○○○○教科主任
PBLユニット○○チェアパーソン
学年チューター主任

2) 組織・運営の役職

○○○○センター長
全学組織の役職
代議員

4 上記項目で表せない組織運営の貢献（必要があれば記入）

--

IV

1 佐賀大学全学委員会，専門部会委員等の評価基準 **実績** 係数 評価点数

1) 委員長としての貢献 件数×5点	件数	1	5	5
2) 委員としての貢献 件数×2点	件数	1	2	2
(ただし，1)，2)については年間3回以上の出席に限る)				
1 の実績評点	合計			7.0

2 医学部内の委員等の評価基準

実績 係数 評価点数

1) 委員長としての貢献 件数×3点	件数	1	3	3
2) 委員としての貢献 件数×2点	件数	3	2	6
(ただし，1)，2)については年間3回以上の出席に限る)				
2 の実績評点	合計			9.0

3 教務関係の役職および組織・運営の役職の評価基準 **実績** 係数 評価点数

1) 教務関係の役職実績・・・件数×3点	件数	4	3	12
2) 組織・運営の役職実績				
・学部長，病院長・・・10点	件数	0	10	0
・副医学部長，副病院長・・・7点	件数	0	7	0
・学科長，図書館医学分館長，センター長・・・件数×5点	件数	1	5	5
・代議員，評議員・・・件数×3点	件数	1	3	3
・学長補佐，図書館長，全学附属センター長，室長・・・件数×5点	件数	1	5	5
3 の実績評点	合計			25.0

V 診療に関する調査（以下は該当者のみ記載）

1 担当診療および診療支援（検査、病理等）の内容

--	--

2 診療活動の実績

1) 附属病院院内 診療活動の状況（**実働時間は教育、研究、休憩時間を除く、本院内での活動時間のみを記入**）

区 分	週 平均人数・件数	週 平均実働時間数	
外来診療	人/週	2 時間/週	
病棟診療	受持患者 人/週	時間/週	
手 術	件/週	2 時間/週	
診療 支 援	臨床検査	件/週	
	放射線	件/週	
	内視鏡	件/週	
	病理	件/週	
	コンサルテーション	件/週	2 時間/週
		件/週	時間/週
		件/週	時間/週
時間外診療	件/週	5 時間/週	
総 診 療 実 働 時 間	合計	11 時間/週	

2) 附属病院院外 診療活動の状況

活動場所	活動の内容	週または月 平均活動時間
〇〇病院	〇〇専門外来診療	4 時間/週
		時間/週
		時間/月

2 附属病院院内 診療活動の状況の評価基準 **実績** 係数 評価点数

2-1) 総診療実働時間数 (時間/週平均) × 2 点	時間 /週平 均	11	2	22
2-2) 附属病院院外の診療活動は評点に加えない				
2 の実績評点		合計		22.0

3 病院運営の貢献

活動区分	活動の内容	活動に携わった 週平均時間等
チーフ・レジデント	○○○○○○○○○○○○○○○○	6 時間/週
リスクマネージャー	○○○○○○○○○○○○○○○○	2 時間/週
横断的診療班		時間/週
その他WG 等		時間/週
		時間/週
		時間/週
高度先進医療		件

4 取得している資格（専門医、指導医等）等

資格名	資格の内容（当該資格取得に必要な要件等）	取得年月日	2020年度取得・更新に ○印
日本○○学会認定医		平成元年5月29日	
○○学会専門医		平成4年3月1日	
○○指導医		平成○年5月20日	○

5 上記項目で表せない診療活動の特記事項（必要があれば記入）

3 病院運営の評価基準

実績 係数 評価点数

1) チーフレジデント、リスクマネージャー等 (実績時間/週平均) × 2点	実績時間/週平均	8	2	16
2) 横断的診療班 (実績時間/週平均) × 2点	実績時間/週平均	0	2	0
3) 高度先進医療貢献 (登録者) 1件につき10点	件数	0	10	0
3 の実績評点	合計			16.0

4 取得している資格の評価基準

実績 係数 評価点数

1) すでに取得している資格・件数 × 2点	件数	2	2	4
2) 当該年度に新たに取得または更新した資格 ・・・件数 × 5点	件数	1	5	5
4 の実績評点	合計			9.0